



海上歓迎・放流行事



□ 概要

平成30年10月28日(日)、式典行事に引き続き、宇佐しおかぜ公園(土佐市)において、天皇后陛下御臨席のもと、海上歓迎・放流行事を開催しました。全国各地からの招待者など314名が参加し、イサキ・イシダイの稚魚を放流しました。

□ 進行表

時間	プログラム	出演者等
11:30	招待者 入場開始	招待者へのふるまい：高知県立高知農業高等学校 高知県立高知海洋高等学校
12:25	式典行事 録画映像放映	
13:45	活動発表	発表者：大川村立大川小中学校 土佐市立高岡中学校科学実験部 高知海洋少年団
14:54	歓迎演奏	演奏：高知県立岡豊高等学校
15:05	進行概要説明	
15:08	奉迎準備	演奏：高知県立岡豊高等学校
15:12	天皇后陛下 御着	御先導：高知県知事 御説明：高知県水産試験場長 演奏：高知県立岡豊高等学校
15:14	海上歓迎行事	漁船等による海上パレード 漁船5隻、官公庁船2隻 演奏：明德義塾中学・高等学校和太鼓部 フラフ演舞：旗組頭
15:21	放流行事	第1回(イサキ稚魚の放流) 介添：高知県立高知海洋高等学校 演奏：高知県立岡豊高等学校
		第2回(イシダイ稚魚の放流) 介添：土佐市立土佐南中学校 演奏：高知県立岡豊高等学校
15:26	天皇后陛下 御発	御先導：高知県知事 合唱：土佐市立高岡第一小学校 お手拭者：高知県立高知海洋高等学校 土佐市立土佐南中学校
15:32	終了	

海上歓迎・放流行事司会進行：丸山 修、有吉 都（RKC高知放送アナウンサー） 音楽演奏：高知県立岡豊高等学校
活動発表司会進行：森木 めぐみ





□ 海上歓迎・放流行事会場



海上歓迎・放流行事会場内において、高知県立高知農業高等学校によるしゃも鍋と高知県立高知海洋高等学校によるかつおてんぷらが振る舞われ、招待者等をおもてなししました。





□ 豊かな海づくり活動発表

大川村立大川小中学校、土佐市立高岡中学校科学実験部、高知海洋少年団が「森・川・海を守り未来へつなぐ」活動発表を行いました。



大川村立大川小中学校



土佐市立高岡中学校科学実験部



高知海洋少年団

□ 歓迎演奏

高知県立岡豊高等学校の皆さんによる「よさこい幻想曲」「靴が鳴る」の演奏で、招待者を歓迎しました。そして「祝典行進曲」の演奏で天皇皇后両陛下をお迎えしました。





□ 海上歓迎行事（漁法紹介）

明德義塾中学・高等学校和太鼓部の演奏が流れる中、本県の代表的な漁法紹介（海上パレード）を行いました。



□ 漁法紹介参加船一覧

1 漁船

船名	船主	漁法	説明
鷹丸 (たかまる)	井上 良一	沿岸一本釣り漁業	高知県では様々な釣り漁業が盛んに行われており、キンメダイ、サバ、ウルメイワシ、アカムツなどが漁獲されています。また、ひき縄で漁獲されるメジカは宗田節の原料となっており、土佐清水市で生産される宗田節は全国トップのシェアを占めています。
第十七宝生丸 (だいじゅうななほうせいまる)	久保 修一郎	小型機船底びき網漁業	網を曳いて海底に生息する、エビ類やヒラメ、かまぼこの原料となるエソなどを獲る漁法です。小型機船底びき網漁業は、資源を大事に保護しながら利用するため、網の目の大きさ、操業区域や操業時間などの厳しいルールを守った操業が行われています。
第八長漁丸 (だいはちちょうりょうまる)	中平 英樹	もじゃこまき網漁業	もじゃことは、成長に伴って呼び名が変わる出世魚であるブリの子もで、流れ藻などにつくことからこの名で呼ばれています。もじゃこまき網漁業はこの習性を利用して、流れ藻ごと網で巻いて漁獲する漁法です。漁獲されたもじゃこは、県内外のブリ養殖の種苗として使われています。
長栄丸 (ちやうえいまる)	松本 知大	機船船びき網漁業	機船船びき網漁業はパッチ網漁業とも呼ばれており、ちりめんじゃこの原料となるイワシシラスを漁獲しています。イワシシラスとは、マイワシ、ウルメイワシ、カタクチイワシの稚魚の総称であり、土佐湾ではこれら数種類のイワシが時期をずらして産卵することからほぼ周年イワシシラスが漁獲されています。
光丸 (みつまる)	岡本 孝司	かつお一本釣り漁業	高知県を代表する漁業で、船上からカタクチイワシなどの餌をまき、餌に集まるかつおを、一本一本釣り上げる漁法です。テレビでご覧になられたことがあるかもしれませんが、一度に多くのかつおが宙に舞う姿は圧巻です。

2 官公庁船

船名	説明
高知県海洋漁業調査船 土佐海洋丸 (とさかいようまる)	漁業調査船は定期的な海洋観測のほか、水産資源調査や環境調査などを行っています。これらの調査は、水産試験場などが行う様々な研究の基礎的なデータとなり、本県漁業振興において重要な役割を担っています。
高知県高速漁業取締船 くろしお	漁業取締船は、本県の豊かな漁場と資源を守り、秩序ある漁業が行われることを目的に漁業違反の取締を行っています。県東部と中央部を管轄する「くろしお」、「小鷹」、県西部を管轄する「とさかぜ」の3隻体制で、漁業者が安心して操業ができるよう日夜、取締業務を行っています。



□ 漁法紹介(海上パレード)

高知県漁業協同組合所属の漁船5隻、高知県漁業調査船・取締船が海上パレードを行いました。



鷹丸



第十七宝生丸



第八長漁丸



長栄丸



光丸



高知県海洋漁業調査船
土佐海洋丸



高知県高速漁業取締船
くろしお

□ 和太鼓演奏

海上パレードでは、明德義塾中学・高等学校和太鼓部による勇壮な演奏が行われました。



□ フラフ演舞

「旗組頭」による豪快なフラフの舞が、海上パレードに華を添えました。





□ 稚魚の御放流

高知県立高知海洋高等学校・土佐市立土佐南中学校生徒の介添えにより、天皇皇后両陛下がイサキ、イシダイの稚魚を御放流されました。



□ 御放流魚

第1回御放流

❖イサキ 【スズキ目イサキ科イサキ属】 生息域:沿岸域 主な漁法:一本釣、定置網



夏を代表する魚の一種で、一本釣漁業や定置網漁業の重要な対象種となっている。刺身、焼き物などにして美味で市場の評価が高い。県内各地で資源増殖に向けた放流活動が行われている。

介添え:高知県立高知海洋高等学校

第2回御放流

❖イシダイ 【スズキ目イシダイ科イシダイ属】 生息域:岩礁域 主な漁法:一本釣、定置網



食味の良い高級魚で、主に一本釣漁業や定置網漁業で漁獲されている。本県の地先に広く生息し、磯釣りの対象魚として高い人気がある。

介添え:土佐市立土佐南中学校



□ 招待者による放流

天皇皇后両陛下の御放流に合わせて、招待者がイサキ、イシダイの稚魚を放流しました。



□ 合唱

土佐市立高岡第一小学校による「そらとうみ(作詞:安藤桃子、作曲・演奏:寺尾紗穂)」の合唱で、天皇皇后両陛下をお見送りしました。

